



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場会社名 ハウス食品グループ本社株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2810 URL http://housefoods-group.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦上 博史  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 田中 千之 (TEL) 03-5211-6039  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	112,375	△1.8	4,044	1.6	4,791	3.4	2,951	5.7
27年3月期第2四半期	114,405	△0.1	3,981	△14.6	4,633	△16.1	2,793	△18.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 1,329百万円(△74.9%) 27年3月期第2四半期 5,290百万円(51.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	28.71	—
27年3月期第2四半期	26.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	282,428	221,214	77.8	2,137.27
27年3月期	286,149	221,456	76.9	2,140.27

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 219,616百万円 27年3月期 219,927百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
28年3月期	—	15.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	236,000	2.0	10,500	20.9	12,000	9.5	8,000	14.8	77.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料P5「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	102,758,690株	27年3月期	102,758,690株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	2,997株	27年3月期	2,237株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	102,755,994株	27年3月期2Q	103,458,495株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・その他、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】P4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	13
4. 補足情報	14
(1) 業績の状況	14
(2) グループ会社数	14
(3) 連結損益計算書の状況	15
(4) 連結貸借対照表の状況	17
(5) 連結キャッシュ・フローの状況	17
(6) 設備投資の状況	18
(7) 減価償却費の状況	18
(8) 主要経営指標等	18
(9) 通期目標	19

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経営環境は、海外景気動向に不透明さはあるものの、全体では緩やかな回復基調にある一方、食品業界におきましては、個人消費が足踏み状態のなか、原材料価格が引き続き高い水準にあり、予断を許さない状況が続いております。

このような環境下におきまして、当社グループは、当連結会計年度より開始した第五次中期計画において「食で健康」クオリティ企業への変革をテーマに、国内事業の収益力強化と新規需要の創出、海外事業の成長加速に向けた取組を進めております。

売上面につきましては、米国・中国を中心とした海外事業の好調が続く一方、国内コア2事業が減収となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,123億75百万円、前年同期比1.8%の減収となりました。

利益面につきましては、香辛・調味加工食品事業の減収影響を、海外事業や健康食品事業、その他食品関連事業における収益力強化の取組が補い、営業利益は40億44百万円、前年同期比1.6%の増益となりました。経常利益は47億91百万円、前年同期比3.4%の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億51百万円、前年同期比5.7%の増益となりました。

セグメント別の業績の概況は、次のとおりであります。

事業の種類別 セグメント	連結売上高		連結営業利益 (セグメント利益又は損失(△))	
	金額(百万円)	前年同期比(%)	金額(百万円)	前年同期比(%)
香辛・調味加工食品事業	56,746	96.4	2,309	92.4
健康食品事業	18,191	88.8	904	110.5
海外事業	12,900	128.3	734	206.4
その他食品関連事業	24,511	98.0	△62	—
報告セグメント計	112,348	98.2	3,884	115.2
調整額	27	226.4	159	26.2
合計	112,375	98.2	4,044	101.6

※調整額の内容は、事業セグメントに配分していない損益であります。

なお、第1四半期連結会計期間より、各セグメントへの配分方法を変更しております。詳細は、P12「3. 四半期連結財務諸表(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」をご覧ください。

<香辛・調味加工食品事業>

当事業セグメントは、「食の外部化」などの事業を取り巻く環境変化に対し、「より健康、より上質、より簡便、より適量」にフォーカスした製品・サービスの提供を通じて、「既存領域の強化」および「新規領域の展開」に取り組んでおります。

本年2月に製品価格の改定を実施した製品群のうち、ルウカレー製品については、お客さまニーズに即したメニュー提案などの取組を進めた結果、徐々に新価格が浸透しており、当第2四半期連結会計期間では前年を上回るなど回復傾向にあります。一方、適正販売に取り組むレトルトカレー製品、スナック製品は低調な推移となりました。

以上の結果、香辛・調味加工食品事業の売上高は567億46百万円、前年同期比3.6%の減収、営業利益は23億9百万円、前年同期比7.6%の減益となりました。

<健康食品事業>

当事業セグメントは、主力製品の収益力強化に取り組んでおりますが、販売受託製品の大幅減や一部製品の終売影響に加え、「ウコンの力」が前年同期実績を下回ったことから、売上高は181億91百万円、前年同期比11.2%の減収となりました。一方、営業利益はマーケティングコストをはじめとする経費の効率的運用への取組が一定の成果を上げ、9億4百万円、前年同期比10.5%の増益となりました。

<海外事業>

当事業セグメントは、重点3エリア（米国・中国・東南アジア）において、事業拡大のスピードアップと収益力の強化に取り組んでおります。

米国事業は、「HOUSE TOFU」ブランドが浸透するなか、オーガニック豆腐などの高付加価値製品が伸長し、増収増益となりました。

中国事業は、力強い成長が続いておりますが、中国全土での日本式カレーの定着に向けてマーケティングコストなどの積極的な先行投資を行っており、増収減益となりました。

アジアレストラン事業は、着実な店舗展開と店舗品質の向上に努めたことにより、増収増益となりました。

東南アジア事業は、引き続き事業基盤の構築に注力しております。尚、決算日の変更により、東南アジアのグループ会社は今期9カ月の変則決算となります。

以上の結果、海外事業の売上高は129億円、前年同期比28.3%の増収、営業利益は7億34百万円、前年同期比106.4%の増益となりました。

<その他食品関連事業>

当事業セグメントは、グループの総合力強化のため、各機能の強化とグループ間シナジーの追求に努めております。

グループ物流機能を担うハウス物流サービス(株)は、事業構造の見直しと製品輸送力の強化、抜本的コストダウン活動の推進による収益構造の改善に努めた結果、前連結会計年度で発生した営業損失を解消し、当第2四半期連結会計期間においては黒字に転換しております。

食材の輸入・販売を営む(株)ヴォークス・トレーディングは、一部取扱い製品の入札時期が遅れた影響はありましたが、現地子会社と連携した香辛料・冷凍野菜の販売拡大などが寄与し、減収ながら増益を確保いたしました。

しかしながら、コンビニエンスストア向けの総菜等製造事業を営む(株)デリカシェフが、本年2月の総菜新工場稼働に伴う初期コストが大きく嵩んだことから営業赤字となり、当事業セグメントの利益を押し下げております。

以上の結果、その他食品関連事業の売上高は245億11百万円、前年同期比2.0%の減収、営業損失は62百万円（前年同期は営業損失2億99百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、2,824億28百万円となり、前連結会計年度末に比べて37億21百万円の減少となりました。

流動資産は、現金及び預金が増加した一方、有価証券が減少したことなどから、17億89百万円減少の1,213億45百万円となりました。固定資産は、投資有価証券が減少したことなどから、19億32百万円減少の1,610億83百万円となりました。

流動負債は、未払金が増加したことなどから、19億91百万円増加の443億12百万円となりました。固定負債は、繰延税金負債や長期未払金が増加したことなどから、14億88百万円増加の169億2百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加した一方、保有株式等の時価評価により、その他有価証券評価差額金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べて2億42百万円減少の2,212億14百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は77.8%（前連結会計年度末は76.9%）、1株当たり純資産は2,137円27銭（前連結会計年度末は2,140円27銭）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績は、海外事業の伸長が続く一方、香辛・調味加工食品事業において製品価格改定後の新しい値ごろの浸透に時間を要したことなどから、期初に掲げた目標を下回る結果となりました。

この状況を踏まえ、下半期において期初目標を下回った当第2四半期連結累計期間の業績を補うことは難しいと予想されることから、通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

平成28年3月期通期連結業績予想の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	246,000	11,500	12,900	8,900	86.61
今回修正予想 (B)	236,000	10,500	12,000	8,000	77.86
増減額 (B - A)	△10,000	△1,000	△900	△900	—
増減率 (%)	△4.1	△8.7	△7.0	△10.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	231,448	8,686	10,957	6,971	67.61

※上記の予想は、本資料発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績・結果は予想数値あるいは見通しと異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」を「法人税等」として一括掲記しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)および  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得または売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得または売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当該変更による当第2四半期連結累計期間に与える影響は軽微であります。

### (4) 追加情報

#### (連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

第1四半期連結会計期間より、連結子会社のうち、ハウスフーズベトナム(有)およびハウスオソサファフーズ(株)は、決算日を3月末日から12月末日へ変更しております。

なお、当該変更による当第2四半期連結累計期間に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,906	29,970
受取手形及び売掛金	40,695	40,712
有価証券	34,577	29,608
商品及び製品	9,708	10,277
仕掛品	1,535	1,523
原材料及び貯蔵品	3,590	3,689
繰延税金資産	2,070	2,083
その他	4,132	3,556
貸倒引当金	△79	△73
流動資産合計	123,134	121,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	24,176	23,740
機械装置及び運搬具(純額)	10,801	10,187
土地	25,842	25,851
リース資産(純額)	3,775	3,830
建設仮勘定	556	767
その他(純額)	1,465	1,736
有形固定資産合計	66,616	66,111
無形固定資産		
のれん	476	395
ソフトウェア	1,960	1,945
ソフトウェア仮勘定	75	15
その他	967	965
無形固定資産合計	3,478	3,320
投資その他の資産		
投資有価証券	80,240	78,263
長期貸付金	369	360
繰延税金資産	636	600
長期預金	2,000	2,500
退職給付に係る資産	7,103	7,324
破産更生債権等	512	664
その他	2,764	2,795
貸倒引当金	△702	△854
投資その他の資産合計	92,922	91,652
固定資産合計	163,016	161,083
資産合計	286,149	282,428



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,592	17,577
電子記録債務	1,447	1,050
短期借入金	6,770	7,205
リース債務	483	476
未払金	12,432	11,016
未払法人税等	1,557	1,390
役員賞与引当金	65	45
その他	5,957	5,551
流動負債合計	46,303	44,312
固定負債		
長期借入金	810	781
リース債務	3,393	3,410
長期末払金	661	218
繰延税金負債	11,383	10,516
退職給付に係る負債	960	933
資産除去債務	285	286
その他	898	758
固定負債合計	18,390	16,902
負債合計	64,693	61,214
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,948	9,948
資本剰余金	23,868	23,848
利益剰余金	157,338	158,747
自己株式	△5	△7
株主資本合計	191,150	192,537
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,402	18,712
繰延ヘッジ損益	47	27
為替換算調整勘定	2,878	3,126
退職給付に係る調整累計額	5,450	5,213
その他の包括利益累計額合計	28,777	27,079
非支配株主持分	1,530	1,598
純資産合計	221,456	221,214
負債純資産合計	286,149	282,428

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	114,405	112,375
売上原価	67,693	66,862
売上総利益	46,713	45,513
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	5,404	5,064
運送費及び保管費	3,464	3,365
販売手数料	1,240	1,151
販売促進費	15,257	14,559
給料手当及び賞与	6,907	7,013
役員賞与引当金繰入額	59	47
減価償却費	449	533
のれん償却額	81	81
賃借料	782	741
試験研究費	1,774	1,740
その他	7,315	7,176
販売費及び一般管理費合計	42,732	41,469
営業利益	3,981	4,044
営業外収益		
受取利息	250	257
受取配当金	311	331
持分法による投資利益	300	243
為替差益	202	26
その他	134	153
営業外収益合計	1,198	1,011
営業外費用		
支払利息	64	50
その他	481	214
営業外費用合計	546	264
経常利益	4,633	4,791

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	2	0
投資有価証券売却益	—	0
出資金売却益	18	—
持分変動利益	3	—
受取補償金	13	—
その他	2	0
特別利益合計	38	0
<b>特別損失</b>		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	49	135
投資有価証券評価損	3	—
その他	13	4
特別損失合計	65	139
税金等調整前四半期純利益	4,606	4,652
法人税等	1,701	1,621
四半期純利益	2,904	3,031
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,793	2,951
非支配株主に帰属する四半期純利益	111	81
<b>その他の包括利益</b>		
その他有価証券評価差額金	3,068	△1,699
繰延ヘッジ損益	1	△50
為替換算調整勘定	△649	242
退職給付に係る調整額	△61	△243
持分法適用会社に対する持分相当額	26	48
その他の包括利益合計	2,386	△1,702
四半期包括利益	5,290	1,329
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,206	1,253
非支配株主に係る四半期包括利益	84	76

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,606	4,652
減価償却費	2,632	3,052
のれん償却額	81	81
持分法による投資損益(△は益)	△300	△243
投資有価証券評価損益(△は益)	3	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△16	146
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△35	△20
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	134	△25
受取利息及び受取配当金	△561	△588
支払利息	64	50
為替差損益(△は益)	△177	11
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△0
出資金売却損益(△は益)	△18	—
固定資産売却損益(△は益)	△1	0
固定資産除却損	49	135
売上債権の増減額(△は増加)	△1,232	16
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,849	△646
仕入債務の増減額(△は減少)	2,494	180
未払賞与の増減額(△は減少)	19	8
その他の資産の増減額(△は増加)	858	△332
その他の負債の増減額(△は減少)	△372	△1,323
小計	5,378	5,154
利息及び配当金の受取額	717	805
利息の支払額	△67	△57
法人税等の支払額	△3,080	△1,787
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,948	4,115

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4,015	△806
定期預金の払戻による収入	2,523	34
有価証券の取得による支出	△3,500	△3,308
有価証券の売却による収入	6,490	11,887
有形固定資産の取得による支出	△4,717	△3,423
有形固定資産の売却による収入	9	2
無形固定資産の取得による支出	△555	△288
投資有価証券の取得による支出	△1,528	△5,076
投資有価証券の売却による収入	1,000	0
出資金の払込による支出	△5	—
出資金の回収による収入	36	—
貸付けによる支出	△53	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,316	△978
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	34,752	36,570
短期借入金の返済による支出	△35,119	△36,172
リース債務の返済による支出	△269	△280
長期借入れによる収入	—	120
長期借入金の返済による支出	△128	△111
自己株式の取得による支出	△5,490	△2
配当金の支払額	△2,116	△1,543
非支配株主への配当金の支払額	△8	△8
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△20
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,378	△1,446
現金及び現金同等物に係る換算差額	△171	103
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,916	1,793
現金及び現金同等物の期首残高	49,586	43,832
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,670	45,625

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	58,855	20,474	10,056	25,009	114,394	—	114,394	12	114,405
セグメント間の内部売上 高又は振替高	82	76	88	5,394	5,639	—	5,639	△5,639	—
計	58,937	20,550	10,144	30,402	120,033	—	120,033	△5,627	114,405
セグメント利益又は損失 (△)	2,499	818	356	△299	3,373	—	3,373	608	3,981

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)の損益606百万円、セグメント間取引消去2百万円が含まれております。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	56,746	18,191	12,900	24,511	112,348	—	112,348	27	112,375
セグメント間の内部売上 高又は振替高	24	86	109	5,494	5,712	—	5,712	△5,712	—
計	56,769	18,276	13,009	30,005	118,060	—	118,060	△5,686	112,375
セグメント利益又は損失 (△)	2,309	904	734	△62	3,884	—	3,884	159	4,044

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)の損益159百万円、セグメント間取引消去0百万円が含まれております。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更)

第五次中期計画の開始に当たる第1四半期連結会計期間より、事業会社のセグメント利益に対する責任を明確にするため、当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)の損益を各事業セグメントに配分せず、調整額として表示する方法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の算定方法にて記載しております。

(重要な後発事象)

当社は、平成27年10月30日開催の取締役会において、東京証券取引所市場第一部および名古屋証券取引所市場第一部に上場している(株)壺番屋を当社の連結子会社とすることを目的として、(株)壺番屋の普通株式に対して、当社が公開買付けを実施することを決議し、平成27年11月2日から同年12月1日までを買付け期間として公開買付けを開始いたします。

#### 4. 補足情報

##### (1) 業績の状況

###### 《連結》

(単位：百万円)

	15.3期第2四半期 累計期間		16.3期第2四半期 累計期間		15.3期 通期		16.3期 通期 修正目標	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	114,405	99.9%	112,375	98.2%	231,448	99.5%	236,000	102.0%
営業利益	3,981	85.4%	4,044	101.6%	8,686	90.6%	10,500	120.9%
経常利益	4,633	83.9%	4,791	103.4%	10,957	100.0%	12,000	109.5%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,793	81.8%	2,951	105.7%	6,971	79.3%	8,000	114.8%
包括利益	5,290	151.9%	1,329	25.1%	21,789	182.2%	—	—

###### 《事業セグメント別売上高・営業利益の状況》

売上高	金額		構成比		金額		構成比		金額		構成比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
香辛・調味加工食品事業	58,855	51.4%	56,746	50.5%	122,121	52.8%	122,900	52.1%	6,618	76.2%	7,700	73.3%
健康食品事業	20,474	17.9%	18,191	16.2%	36,641	15.8%	33,900	14.4%	600	6.9%	1,100	10.5%
海外事業	10,056	8.8%	12,900	11.5%	24,689	10.7%	27,400	11.6%	1,088	12.5%	1,600	15.2%
その他食品関連事業	25,009	21.9%	24,511	21.8%	47,954	20.7%	51,800	21.9%	△780	△9.0%	200	1.9%
調整額	12	0.0%	27	0.0%	42	0.0%	—	—	1,160	13.4%	△100	△0.9%
営業利益	2,499	62.8%	2,309	57.1%	6,618	76.2%	7,700	73.3%	600	6.9%	1,100	10.5%
健康食品事業	818	20.5%	904	22.3%	600	6.9%	1,100	10.5%	600	6.9%	1,100	10.5%
海外事業	356	8.9%	734	18.2%	1,088	12.5%	1,600	15.2%	1,088	12.5%	1,600	15.2%
その他食品関連事業	△299	△7.5%	△62	△1.5%	△780	△9.0%	200	1.9%	△780	△9.0%	200	1.9%
調整額	608	15.3%	159	3.9%	1,160	13.4%	△100	△0.9%	1,160	13.4%	△100	△0.9%

##### (2) グループ会社数

	15.3期第2四半期 累計期間		16.3期第2四半期 累計期間		15.3期	
	社数	社数	社数	社数	社数	社数
連結子会社数	28社	28社	28社	28社	28社	28社
国内	12社	12社	12社	12社	12社	12社
海外	16社	16社	16社	16社	16社	16社
持分法適用関連会社	5社	5社	5社	5社	5社	5社
国内	2社	2社	2社	2社	2社	2社
海外	3社	3社	3社	3社	3社	3社

###### 《16.3期第2四半期 主要子会社実績》

(単位：百万円)

	売上高		営業利益		四半期純利益	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
ハウス食品(株)	58,066	97.0%	2,634	106.4%	1,923	128.1%
ハウスウェルネスフーズ(株)	18,543	89.2%	978	109.1%	854	107.9%
ハウスフーズアメリカ社(連結)	6,258	125.3%	509	200.8%	309	217.1%

※海外子会社の数値は、2015年1月～6月を対象としております。



## (3) 連結損益計算書の状況

## ① 連結損益計算書

(単位：百万円)

	15.3期第2四半期 累計期間	16.3期第2四半期 累計期間	対前年同期増減
<b>売上高</b>	<b>114,405</b>	<b>112,375</b>	<b>△ 2,031</b>
《事業セグメント別》			
香辛・調味加工食品事業	58,855	56,746	△ 2,109
健康食品事業	20,474	18,191	△ 2,283
海外事業	10,056	12,900	2,844
その他食品関連事業	25,009	24,511	△ 497
調整額	12	27	15
売上原価	67,693	66,862	△ 831
(売上原価率)	(59.17%)	(59.50%)	(0.33%)
販売費・一般管理費	42,732	41,469	△ 1,262
広告宣伝費	5,404	5,064	△ 340
運送費及び保管費	3,464	3,365	△ 99
販売手数料	1,240	1,151	△ 89
販売促進費	15,257	14,559	△ 698
人件費	9,260	9,186	△ 75
試験研究費	1,774	1,740	△ 34
のれん償却額	81	81	△ 0
<b>営業利益</b>	<b>3,981</b>	<b>4,044</b>	<b>62</b>
営業外収益	1,198	1,011	△ 187
営業外費用	546	264	△ 282
<b>経常利益</b>	<b>4,633</b>	<b>4,791</b>	<b>158</b>
特別利益	38	0	△ 38
特別損失	65	139	74
税金等調整前四半期純利益	4,606	4,652	46
法人税等	1,701	1,621	△ 80
四半期純利益	2,904	3,031	127
(内訳)			
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>2,793</b>	<b>2,951</b>	<b>158</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益	111	81	△ 31
<b>四半期包括利益</b>	<b>5,290</b>	<b>1,329</b>	<b>△ 3,961</b>

② 営業利益の主な増減要因（前年同期比較）

（単位：百万円）

マーケティングコスト（広告宣伝費・販売手数料・販売促進費の合計）の減少	1,127
運送費及び保管費の減少	99
売上総利益の減少	△ 1,200
給与手当及び賞与の増加	△ 106
その他販売費及び一般管理費の減少	140

③ 営業外損益の主な増減内容

（単位：百万円）

	15. 3期第2四半期 累計期間	16. 3期第2四半期 累計期間	対前年同期増減
受取利息・有価証券利息	250	257	7
受取配当金	311	331	20
持分法による投資利益	300	243	△ 57
為替差益	202	26	△ 176
その他	134	153	19
営業外収益計	1,198	1,011	△ 187
支払利息	64	50	△ 14
その他	481	214	△ 268
営業外費用計	546	264	△ 282

④ 特別損益の主な増減内容

（単位：百万円）

	15. 3期第2四半期 累計期間	16. 3期第2四半期 累計期間	対前年同期増減
固定資産売却益	2	0	△ 2
投資有価証券売却益	—	0	0
出資金売却益	18	—	△ 18
受取補償金	13	—	△ 13
その他	5	0	△ 5
特別利益計	38	0	△ 38
固定資産売却損	0	0	△ 0
固定資産除却損	49	135	86
投資有価証券評価損	3	—	△ 3
その他	13	4	△ 9
特別損失計	65	139	74

(4) 連結貸借対照表の状況

《連結貸借対照表の主な増減内容》

(単位：百万円)

	15.3期末		16.3期 第2四半期末		対前期末 増減 金額	主な増減内容
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	123,134	43.0%	121,345	43.0%	△ 1,789	有価証券の減少 △ 4,970 現金及び預金の増加 3,064 商品及び製品の増加 569
固定資産	163,016	57.0%	161,083	57.0%	△ 1,932	投資有価証券の減少 △ 1,978 機械装置及び運搬具の減少 △ 614 建物及び構築物の減少 △ 437 長期預金の増加 500 退職給付に係る資産の増加 221 建設仮勘定の増加 211
<b>資産合計</b>	<b>286,149</b>	<b>100.0%</b>	<b>282,428</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 3,721</b>	
流動負債	46,303	16.2%	44,312	15.7%	△ 1,991	未払金の減少 △ 1,416 電子記録債務の減少 △ 397 短期借入金の増加 435
固定負債	18,390	6.4%	16,902	6.0%	△ 1,488	繰延税金負債の減少 △ 867 長期未払金の減少 △ 443
<b>負債合計</b>	<b>64,693</b>	<b>22.6%</b>	<b>61,214</b>	<b>21.7%</b>	<b>△ 3,479</b>	
その他の包括利益 累計額合計	28,777	10.1%	27,079	9.6%	△ 1,698	その他有価証券評価差額金の減少 △ 1,690 退職給付に係る調整累計額の減少 △ 237 為替換算調整勘定の増加 249
非支配株主持分	1,530	0.5%	1,598	0.6%	68	
<b>純資産合計</b>	<b>221,456</b>	<b>77.4%</b>	<b>221,214</b>	<b>78.3%</b>	<b>△ 242</b>	
<b>負債純資産合計</b>	<b>286,149</b>	<b>100.0%</b>	<b>282,428</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 3,721</b>	

(5) 連結キャッシュ・フローの状況

《連結キャッシュ・フローの主な増減内容》

(単位：百万円)

	15.3期第2四半期 累計期間	16.3期第2四半期 累計期間	対前年同期 増減	主な増減内容
営業活動による キャッシュ・フロー	2,948	4,115	1,167	たな卸資産の増減額 2,203 法人税等の支払額 1,293 売上債権の増減額 1,247 仕入債務の増減額 △ 2,314
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 4,316	△ 978	3,337	有価証券の売却による収入 5,397 定期預金の預入による支出 3,209 有形固定資産の取得による支出 1,294 投資有価証券の取得による支出 △ 3,548 定期預金の払戻による収入 △ 2,488
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 8,378	△ 1,446	6,932	自己株式の取得による支出 5,488 短期借入れによる収入 1,817 短期借入金の返済による支出 △ 1,053
現金及び現金同等物 四半期末残高	39,670	45,625	5,955	

## (6) 設備投資の状況

《連結》

(単位：百万円)

	15.3期第2四半期 累計期間	16.3期第2四半期 累計期間
設備投資	3,985	2,097
リース	162	371
合計	4,148	2,468

## (7) 減価償却費の状況

《連結》

(単位：百万円)

	15.3期第2四半期 累計期間	16.3期第2四半期 累計期間
減価償却費	2,632	3,052
支払リース料	141	144
合計	2,774	3,197

※売買取引に係る方法に準じて資産計上を行っているリース物件の支払リース料相当は「減価償却費」に含めております。

## (8) 主要経営指標等

《連結》

	16.3期第2四半期 累計期間	15.3期
一株当たり四半期(当期)純利益	28.71円	67.61円
一株当たり純資産	2,137.27円	2,140.27円
自己資本当期純利益率	—	3.3%
総資産経常利益率	—	3.9%
売上高経常利益率	4.3%	4.7%
総資本回転率	—	0.83回
流動比率	273.8%	265.9%
固定比率	73.3%	74.1%
負債比率	27.9%	29.4%
自己資本比率	77.8%	76.9%
配当金(1株当たり)	15.00円	30.00円
配当性向	52.2%	44.4%
従業員数	5,410人	5,416人

◎休職者・嘱託・パートを含みません。

(9) 通期目標

《連結売上》

(単位：百万円)

	15.3期	16.3期 修正目標	対前期増減
《事業セグメント別》			
香辛・調味加工食品事業	122,121	122,900	779
健康食品事業	36,641	33,900	△ 2,741
海外事業	24,689	27,400	2,711
その他食品関連事業	47,954	51,800	3,846
調整額	42	-	△ 42
<b>売上高</b>	<b>231,448</b>	<b>236,000</b>	<b>4,552</b>
売上原価	137,557	139,253	1,696
(売上原価率)	(59.43%)	(59.01%)	(△0.42%)
販売費・一般管理費	85,204	86,247	1,043
広告宣伝費	10,326	10,123	△ 203
販売手数料	2,441	2,389	△ 52
販売促進費	30,871	30,847	△ 24
<b>営業利益</b>	<b>8,686</b>	<b>10,500</b>	<b>1,814</b>
<b>経常利益</b>	<b>10,957</b>	<b>12,000</b>	<b>1,043</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>6,971</b>	<b>8,000</b>	<b>1,029</b>
<b>包括利益</b>	<b>21,789</b>	<b>-</b>	<b>-</b>

《連結設備投資》

(単位：百万円)

	15.3期	16.3期 修正目標
設備投資	9,588	9,500
リース	286	500
合計	9,874	10,000

《連結減価償却費》

(単位：百万円)

	15.3期	16.3期 修正目標
減価償却費	5,789	6,700
支払リース料	294	300
合計	6,083	7,000